

第5回	台東区住宅マスタープラン策定に関する意見交換会 会議録	
日 時	令和7年1月15日（水）午後2時30分～3時28分	
場 所	台東区役所 10階 1003 会議室	
出席者	【会 長】吉川委員 【副会長】深井委員 【委 員】熊倉委員、平川委員、竹林委員、竹内委員、大西委員、板垣委員、関井委員、寺田委員 【事務局】塚田住宅課長、風間住宅課係長、山田主任	
議 事	○第4回台東区住宅マスタープラン策定に関する意見交換会における審議について ○産業建設委員会における主な意見について ○パブリックコメントの実施結果について ○台東区住宅マスタープラン（案）について	
配布資料	資料1 第4回台東区住宅マスタープラン策定に関する意見交換会における検討事項と対応 資料2 産業建設委員会における主な意見 資料3 台東区住宅マスタープラン パブリックコメント実施結果 資料4 台東区住宅マスタープラン（案）	
会議内容		
1.開会（省略）		
2.会長挨拶		
【会 長】 本年もよろしくお願いいたします。資料もだいぶ固まり全体像が明らかになった状態である。本日も闊達な意見交換をお願いしたい。 【事 務 局】 それでは、次第の3番、議事に入る。進行は吉川会長にお願いしたい。		
3.議事		
傍聴人について		
【会 長】 傍聴願いの申し出があれば許可したい。なお、会議資料及び会議録については原則公開となっているので了承願いたい。 （異議なし） 【事 務 局】 本日、傍聴の予定はない。		
（1）第4回台東区住宅マスタープラン策定に関する意見交換会における審議について		
【会 長】（1）第4回台東区住宅マスタープラン策定に関する意見交換会における審議についてについて説明をお願いします。 【事 務 局】（資料1説明） 【会 長】 資料1に関するご質問・ご意見があればお願いしたい。よろしければ次の議題に進む。（2）産業建設委員会における主な意見について、事務局より説明をお願いします。		
（2）産業建設委員会における主な意見について		
【事 務 局】（資料2説明） 【会 長】 ただ今の内容についてご質問・ご意見があればお願いしたい。よろしければ		

次の議題（３）パブリックコメントの実施結果について、説明をお願いする。

（３）パブリックコメントの実施結果について

【事務局】（資料３説明）

【会長】ただ今の内容についてご質問・ご意見があればお願いしたい。よろしければ次の議題（４）台東区住宅マスタープラン（案）について、説明をお願いする。

（４）台東区住宅マスタープラン（案）について

【事務局】（資料４説明）

あわせて、事前にいただいているご意見について、紹介させていただく。第２章のグラフ内の凡例が判別しにくいので修正いただきたい、というご意見。同じく第２章 12 ページの住宅ストックの状況図について、同系色で見やすくまとめていただきたい、というご意見。第４章 44 ページ以降の再掲事業について、重複している事業が既出の施策のどこに該当しているかわかるようにしたほうが良い、というご意見。91 ページのコラムで、画像の上に文章が 1 行だけ送られている箇所を修正したほうが良い、というご意見。以上のご意見をいただいている。

【会長】ただ今の（４）台東区住宅マスタープラン（案）についてご質問・ご意見があればお願いしたい。

【委員】60 ページに記載のマンションよろず相談室について、専門家として弁護士と一級建築士に加えて、マンション管理士も組み入れたほうが良いと考える。弁護士には法的なトラブル解決に関する相談、一級建築士には建物全般に関する相談、マンション管理士はマンション組合の維持管理や運営に関するアドバイスができる唯一の資格であるため、可能であれば検討していただきたい。

【事務局】マンション管理士会の皆様にも事業に対するご協力をいただいているところであり、マンション管理の問題は今後ますます深刻化していく重要な課題だと認識している。引き続きご協力いただきながら様々な事業が進められるように今後検討していく。

【会長】小さいことだが、76 ページのコラム（地域における子育て）と 91 ページのコラム（未来を育む台東区の子育て支援）について、内容は異なるがタイトルが近いように感じる。76 ページのコラムでは青少年を対象としているため、タイトルを再検討したほうが良いのではないか。

【事務局】ご意見を踏まえて修正を検討する。

【会長】本日、予定されていた議事は以上となる。今回が最後の意見交換会となるため、委員の皆様からこれまで５回の意見交換会を通じた感想などをいただきたい。

【委員】正直、これほど膨大なものだとは思っていなかった。これだけの皆様が集まり、それぞれの分野でこうしたほうが良いのではないか、という意見交換が

できたことは台東区にとっても有意義なことだったと思う。あとはこれを役所だけに投げるのではなく、区民の皆様が実践していけたら良い区になると思うので、これを叩き台として、もう一度皆様を考える姿勢を持つことができるような形にまとめたことは良かったと思う。

【委員】最初のうちはどんな風になっていくのかと考えていたが、最終的に出来上がってみると、よくまとまっていると思う。これを区民の方に配布して、いろいろな意味で理解していただくということが大事だと思う。本当に有意義だった。

【委員】様々なご意見をいただき、より良い形でマスタープランができたと考えている。この後、我々行政の責任としては、しっかりと予算措置をして、確実に執行していく。また、状況の変化があれば、より良いものに見直すなどして住宅政策を展開していければと思っているので、今後ともご意見をいただけるよう、よろしくお願いしたい。

【委員】この意見交換会、それから庁内でも検討会を何回も重ねてブラッシュアップ、掘り起こしをして、事業の取り組みについて検討してきた。意見交換会の意見も我々の議論の参考になった。感謝したい。例えば、この資料4の44ページ～47ページに事業の一覧表がある。新規で取り組む事業、拡充事業もあるが、これから台東区にどのような方に住んでいただくか、どのような課題があるかを未来志向的にいろいろ議論させていただき、赤い文字が新規事業ということで、これから事業化・制度化などいろいろチャレンジしていく、というところなので、また皆様にご協力いただく場面が多々あると思うが、今後ともよろしくお願いしたい。

【委員】これを町会内でどう活用できるかを今後考えていくつもりである。また、今後も協力させていただければと思っている。

【委員】台東区は昔から「食う寝る稼ぐまち」ということで、やっぱり「寝る」というのが人間にとっていちばんの基本だと思う。そこで生活できてその次に、次のステップがあるということなので、この住宅マスタープラン策定に向けた意見交換会に参加させていただけたことに感謝している。

【委員】住宅マスタープランの策定に関して、事務方の皆様の努力や熱意、そして大変な作業に敬意を表したいと思う。これだけの資料が出来上がったので、機会があれば、自分が理事長を務めているマンション管理組合の組合員の方々に、総会などを通じて、こういう資料があるということを紹介していきたいと思っている。そのときには資料をお願いすることがあるかもしれないが、ぜひご協力いただきたい。また、今日の資料、議事の中でもパブリックコメントの実施について触れていたが、今回は年末年始を挟んでいたこともあり、件数が少なかったように見えた。ただ、このような取り組みは、区民の生の声を拾うという意味で非常に良いことだと思うので、今後も適宜こういったパブリックコメントを実施してほしい。

【委員】私自身は化学を専攻してエンジニアをやっていたため、行政に関わったり考えたりする機会がなかなか少なかった。今回参加することによって、意見交

換会でご意見を伺ったり、マスタープランが組み上がっていく過程など、参加させていただく中で理解を進めることができ、皆様のお力があるからこそ、こういうものが出来上がっているということを知ることができ、大変勉強になった。また機会があれば、こういった意見交換会等に参加させていただけたら嬉しいなと思っている。

【会 長】まずは、皆様の長時間にわたるご協力に感謝申し上げます。修士論文1本分に相当するほどのボリュームであり、大変な手間をかけたものになったと思う。結果として、台東区の住宅に関する様々な施策が手に取るようにわかるものになった。施策一覧や図表を追加することで、台東区全体としてどのような住宅政策を進めようとしているのかが明確になったと感じている。委員の皆様には、資料の確認や意見の提出、活発な議論を重ねていただき、これを区民が享受できる形にさせていただいたことに改めて感謝申し上げます。それでは、事務局に進行を戻す。

4. その他

【事務局】（今後のスケジュールについて説明）

5. 閉会（省略）